

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活用して外部や家族代表の意見は日々のケアに反映させています。利用者家族様には書面を通して医療情報を含めた近況の様子を知らせており、面会や遠方のご家族からは電話などで様子を尋ねられることもあり、その都度お知らせして意見も貰いながらその内容をケアの中に取り入れています。また運営推進会議の内容を知らせたり意見を取り入れて行くことはより良い意見の反映の場になり普段の何気ないケアにも実行されるが、運営推進会議で議論され、双方向の会議となるような場が用いられていないのが現状である。	運営推進会議は書面報告としているが、書面のやりとりの機会に利用者家族をはじめ、広く参加者から意見をもらい双方向の会議とすることが出来るように図っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中であるが、コロナウイルスが少しずつ鎮静化される様子を見極めながら、見学や様子を見に来られた際には、施設や本人に対する意見要望を伺っていく。 ・運営推進会議の議事録を送って感想や意見を貰い、次回の会議に提案議題としていく。 	12ヶ月
2	35	あらゆる災害の危険が毎年高まってきており、火災時の避難訓練や水害・地震の際の訓練も含めて避難訓練としては日常的な訓練の必要性を感じている。又日中だけでなく夜間に於いてもどうするのかその体制作りと共に地域の方との協力体制の構築も課題である。	火災時、水害や地震の際の訓練も含めて避難訓練を行っているが、日中や夜間など職員の意識の持ち方も含めた職員体制作りや地域の方との協力体制も構築できるように推し量っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に協力をお願いするだけでなく、施設側にも何か貢献できることがないか伺ったりしながら地域の方との総合関係が出来るように推し量っていく。 ・災害の訓練と共に備蓄の点検も定期的に行っていく。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月